

## 商品名 注射用ビクシリンS1000 医薬品基本情報

薬効	6191 ペニシリン系抗生物質複合製剤	一般名	アンピシリンナトリウム・クロキサシリンナトリウム水和物注射用
英名	Vicillin-S	剤型	注射用
薬価	663.00	規格	(1g) 1瓶
メーカー	MeijiSeikaファルマ	毒劇区分	

### 注射用ビクシリンS1000の効能・効果

肺炎、敗血症、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、腎盂腎炎、膀胱炎

### 注射用ビクシリンS1000の使用制限等

- |   |       |        |
|---|-------|--------|
| 1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、伝染性単核症  | 記載場所  | 使用上の注意 |
|   | 注意レベル | 禁止     |
| 2. 類薬で過敏症の既往歴、アレルギーの家族歴、気管支喘息の家族歴、蕁麻疹の家族歴、発疹の家族歴、アレルギーを起こし易い体質、気管支喘息を起こし易い体質、蕁麻疹を起こし易い体質、発疹を起こし易い体質、経口摂取の不良、全身状態の悪い、非経口栄養、高度腎障害 | 記載場所  | 使用上の注意 |
|   | 注意レベル | 注意     |

### 注射用ビクシリンS1000の副作用等

- |   |      |         |
|---|------|---------|
| 1. 急性汎発性発疹性膿疱症、AST上昇、ALT上昇、肝機能障害  | 記載場所 | 重大な副作用  |
|   | 頻度   | 頻度不明    |
| 2. ショック、アナフィラキシー、不快感、口内異常感、喘鳴、眩暈、便意、耳鳴、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、無顆粒球症、溶血性貧血、急性腎障害、重篤な腎障害、偽膜性大腸炎、血便、重篤な大腸炎、腹痛、頻回の下痢 | 記載場所 | 重大な副作用  |
|   | 頻度   | 0.1%未満  |
| 3. 過敏症、発熱、発疹、蕁麻疹、痙攣、神経症状  | 記載場所 | その他の副作用 |
|   | 頻度   | 頻度不明    |
| 4. 下痢、悪心、食欲不振   | 記載場所 | その他の副作用 |
|   | 頻度   | 5%未満    |

5. 好酸球増多、顆粒球減少、血小板減少、貧血、AST上昇、ALT上昇、Al-P 上昇、黄疸、菌交代症、口内炎、カンジダ症、ビタミンK欠乏症状、低プロトロン ビン血症、出血傾向、ビタミンB群欠乏症状、舌炎、食欲不振、神経炎、悪寒、全 身倦怠感、頭痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. 無顆粒球症、溶血性貧血	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. 急性腎障害、重篤な腎障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 肝機能障害	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
9. 発疹、ビタミンK欠乏症状、催奇形性、出血傾向、疼痛、硬結、血管痛	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

## 注射用ビクシリンS1000の相互作用

1. 薬剤名等：経口避妊薬			
発現事象	効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	腸内細菌叢を変化させ、経口避妊薬の腸肝循環による再吸収を抑制	指示	注意
2. 薬剤名等：アロプリノール			
発現事象	発疹の発現が増加	投与条件	-
理由・原因	アンピシリン	指示	注意

